

## 「テレワーク・デイズ」への参加について

東日本電信電話株式会社(以下、NTT 東日本)は、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府が東京都および経済界と連携し7月22日(月)～9月6日(金)の期間で実施する「テレワーク・デイズ」に参画します。

また、テレワーク・デイズへの参画に加え、東京2020オリンピック・パラリンピックの交通量増加に備え、自宅やサテライトオフィス等での場所に捉われない働き方や、フレックスタイム制を活用した時差通勤など、これまで行ってきた働き方改革を更に推進させるべく、約4万名の社員(グループ会社含む)を対象に以下の取り組みを実施いたします。

### □NTT 東日本における夏の働き方改革推進の取り組み

2019年を東京2020オリンピック・パラリンピックのプレ取り組み期間として設定し、以下3点の取り組みによってNTT 東日本グループ全体で20%以上の交通削減・分散に貢献していく考えです。

- ①夏季連続休暇の取得:連続2週間以上の長期休暇を推奨
- ②時差出勤:期間中、フレックスタイム制の活用やシフト勤務により、都内を中心に交通混雑時間帯の出勤を抑制
- ③テレワーク:期間中、在宅勤務やサテライト・シェアオフィスを活用して実施  
(開会式にあたる7月24日は重点実施日)

### ※テレワーク・デイズ

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都および関係団体と連携し、2017年より、2020年東京オリンピックの開会式にあたる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動を展開しています。2019年は、2020年東京大会前の本番テストとして、7月22日(月)～9月6日(金)の約1ヶ月間を「テレワーク・デイズ2019」実施期間と設定しています。